



あの夏の絆し

原案：じくまる

監修：田中紅白

人数：6人

時間：4時間

注意事項：いじめ、性的表現、思春期などのセンシティブ要素あり

STOP

次のページのあらすじにセンシティブ要素あり

2018年7月3日。

私立豊晴高校の校内で、ある生徒が命を落とした。

亡くなったのは、3年B組の林原タケオ。

彼の遺体は、校舎裏の側溝の中で発見された。

警察は「不慮の事故」として処理したが、

その死には、どこか釈然としないものが残った。

やがて迎えた夏休み。

静かに沈むはずだった事件が、再び波紋を呼ぶ。

暴露系 Youtuber の投稿が世間を揺るがせたのだ。

——林原タケオはいじめられていた。

——林原タケオのいじめの原因は、体液の着いた女生徒の水着を持っていることに起因しているが、これに疑惑があること。

——これは事故ではなく、殺人だ。

校内に広がる動揺。

混乱を収めるため、校長は「保護者会」の開催を決断した。

そこで事件について報告を行うのは、

タケオと同じクラス、同じ班のあなたたち6人。

なぜタケオは死んだのか。

本当に、誰も彼を殺していないのか。

これは、罪と真実をめぐる物語。

同級生の死に寄り添う——あなたたちの永い夏が幕を明けた。